



令和2年11月12日
仙台管区気象台

仙台で初氷を観測

11月12日（木）に、仙台管区気象台で初氷を観測しました。

平年より 9日早く（平年は、11月21日）、

昨年より15日早い（昨年は、11月27日）観測です。

参考資料

1. 初氷とは

寒候期（秋から春に至る期間）の中で季節的な現象としての結氷があった最初の日を言います。

2. 結氷とは

屋外にある水が凍る現象。

3. これまでの観測記録

仙台管区気象台では1926年から観測を行っており、これまでの一番早い記録、一番遅い記録は以下の通りです。

一番早い記録（最早）：1970年10月20日（昭和45年）

一番遅い記録（最晩）：1989年12月 7日（平成 元年）

4. 観測方法

観測は露場もしくはその周辺（水たまりなど）において目視によって行い、「日」を単位としています。露場には、観測用に水を張った銅製の容器を置いてあります。

本件に関する問い合わせ先：観測課 平日 08:30-17:15 Tel 022-297-8106

Fax 022-291-5895